

個別事業進行管理表(平成22年度～26年度)

施策1-1 簡単で便利な行政サービスの提供

事業名	実施主体	概要	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
1. 電子申請推進事業	情報政策課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「電子申請・届出サービス」について、申請・届出メニューの拡大を図るとともに、手続方法の簡素化を推進する。 自宅のパソコンからだけでなく、携帯電話からの申請・届出についても実施する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子申請・届出メニューをH22年度に10件、H23年度に17件、H24年度に1件、H25年度に1件、H26年に4件追加した。(H22～H26) (参考：平成26年度末62手続き) 携帯電話からの申請・届出を開始した。(H23) スマートフォン対応機能を搭載した新システムへの移行作業を行った。(H26) 		利用促進PR/申請・届出メニューの拡充			
			携帯電話からの申請・届出検討	運用			新システム移行
2. 証明書自動交付拡充の推進	区政支援課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所が閉庁している夜間、休日においても、住民票などの証明書を交付できる証明書自動交付機の利用の拡大、配置の見直しを図る。 コンビニエンスストア(セブンイレブン、ローソン及びナチュラルローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート)において、市が発行する住民基本台帳カード(平成28年1月からは個人番号カード)を利用した住民票等の証明書交付サービス(コンビニ交付)の導入について研究する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 証明書自動交付機をアリオ橋本及び市民ロビー相模大野の2カ所に増設した。(H22) 証明書のコンビニ交付について、国動向の情報収集および先進導入事例の調査を実施した。(H23) 証明書自動交付機を市民ロビー相模大野からbono相模大野4階の相模大野駅連絡所に移設した。(H24) 証明書自動交付機を緑区合同庁舎に設置した。(H24) 今後における証明書交付の方針(案)を作成した。(H24) 証明書自動交付機(市内13台)、証明書自動交付システムの更新を行った。(H25) コンビニ交付の導入(平成28年1月)を決定した。(H25) 証明書自動交付機のあり方および窓口事務について方向性を決定した。(H25) コンビニ交付の対象となる各証明書の交付開始時期を決定した。(H26) 平成28年1月 住民票の写し及び印鑑登録証明書 平成29年4月 戸籍関連証明書 平成30年1月 各種税証明書 コンビニ交付の開始に必要なシステムの構築に着手した。(H26) 現行の証明書自動交付機による証明書交付サービスをコンビニ交付の利用普及状況に応じ、順次廃止することを決定した。(H26) 	交付機の増設	交付機見直し検討	交付機の増設	交付機機器更新	コンビニ交付設計
			コンビニ交付の課題整理		今後における証明書交付の方針決定 方針結果に基づき継続検討		
3. 窓口待ち時間緩和推進事業	区政支援課 区役所区民課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> あらかじめ自宅のパソコンや携帯電話等から複数窓口の待ち人数、混雑状況を確認できる仕組みを導入するとともに、来訪者に対しては、QRコードなどを用いて自分の受付順番を確認できる仕組みを導入する。 また、窓口混雑期における待ち時間緩和を図るために、窓口受付の拡充など、迅速な処理を提供できる仕組みを推進する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3月～4月の窓口混雑期において、混雑状況をホームページや窓口で事前に周知した(H23～H26) 通年の土曜日開庁(第2、第4土曜日の午前)に加え、年度末や年度初めの土曜日又は日曜日の午前中を臨時開庁した。(H23～H25) 4月上旬に各区役所区民課に兼務職員を配置した(H23～H26) 南区役所区民課において、業務端末機の増設又は移設を行い、臨時窓口を開設した。(H23～H26) 各区役所の区民課において、受付方法の変更や窓口カウンターへの業務端末機の増設又は移設を行った。(H24～H25) 相模大野バスポートセンターに、待ち人数表示システムを導入した。(H24) 橋本バスポートセンターに待ち人数表示システムを導入した。(H25) 南区役所区民課に待ち人数表示システムを導入した。(H25) 南区役所区民課に国民健康保険・国民年金の専用受付窓口を開設した。(H25～H26) 緑区役所区民課及び中央区役所区民課に待ち人数表示システムを導入した。(H26) 	待ち人数表示機能の導入検討		待ち人数表示システム仕様検討	待ち人数表示システム導入	導入窓口の拡大
			窓口混雑期対策の検討		受付方法の見直し	評価検証	
			臨時窓口の開設・臨時開庁		臨時窓口の開設・臨時開庁	臨時窓口の開設・臨時開庁	臨時窓口の開設・臨時開庁
4. 電子行政サービス案内の充実	情報政策課、各窓口担当課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> あらかじめ自宅のパソコンや携帯電話などから市ホームページ等にアクセスし、引越し・結婚などのライフイベントの内容や世帯構成などの条件を入力することで、受け取ることができる行政サービスや必要な手続きなどの情報を事前に案内できる仕組みを導入する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ホームページトップページの「ライフイベントから探す」欄について、見やすいレイアウトに修正し、掲載情報の追加・修正作業を実施した。(H23) マイポータル機能の有効性について情報収集を行った。(H26) 		ホームページの改善	運用		マイポータルの情報収集
					条件入力による案内機能検討		
5. 窓口案内支援の充実	情報政策課、各窓口担当課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各窓口の業務端末にコールセンターFAQ機能を導入する。 申請書の記入・書類添付などの簡略化や、手続きが関連する窓口間での情報の引き継ぎなど、窓口案内支援の充実を図る。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員の窓口事務補助として、コールセンターFAQ機能活用端末を中央区役所区民課に1台設置した。(H23) No21「業務・システム全体最適化」事業において、職員による業務システムの操作を補助する機能として、バーコード等を用いた届出書の一括受付登録機能や、ポップヒントで操作説明を表示する事務ガイダンス機能などを盛り込んだ調達仕様を作成した。(H26) 	端末の一部設置	運用	評価・検証		システム最適化の中で検討
					案内支援機能の検討		
6. 地域情報プラットフォーム研究事業	情報政策課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共サービス(行政手続、電気、ガス、水道など)に関わる情報システムの柔軟な連携や差し替えを実現するシステム連携基盤として、国が開発を推進している地域情報プラットフォームの研究を進め、本市における導入効果・費用・実現可能性について検討を進める。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国の動向や他市の導入事例など、地域情報プラットフォーム基本説明書及び標準仕様書について情報収集を行った。(H22～H23) 調査研究結果をNo21「業務・システム全体最適化」事業の取組において活用していくこととした。(H24) 		国の動向を踏まえた調査・研究		結果報告	

施策 1 - 2 行政の透明性拡大と市民ニーズに対応した情報提供の充実

事業名	実施主体	概要	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
7. 公文書情報の公開機能拡充事業	情報公開課	<p>【事業内容】 行政のどこに、どのような情報が存在するかを分かりやすくするために、市ホームページから公文書の目録情報を組織・種類・項目などから簡単に探すことができる公文書目録検索機能を導入し、平成26年度1月頃からの公開開始に向けて検討を進める。</p> <p>【主な実績】 ・今後における公文書目録情報の公開の仕組みについて、研修等を通じ職員へ周知した。(H23) ・他政令指定都市の状況調査を実施し、公開する目録の範囲、運用方法について検討した。(H23) ・公開する目録の範囲、運用方法等の基準(案)を作成した。(H24) ・システムの調達仕様書を作成した。(H25) ・現用公文書・歴史的公文書目録検索システムを開発し、動作検証を行った。(H26) システムの稼働は、平成27年4月に開始した。</p>	・庁内周知・公開に向けた運用方法の検討		公開基準の検討・決定		システム開発・検証 システム稼働
8. 「市民意見の受付・回答機能」拡充の推進	広聴広報課	<p>【事業内容】 市民からの問合せ、意見及び提案等に対して、より迅速に行政から回答を行うことができるよう、「市民の声」の一元管理や、過去の受付・回答状況が容易に検索可能となる仕組みの導入を検討する。また、施策への反映状況等を市ホームページ等で公表していくことで、市民満足度等のアップにつなげていく。</p> <p>【主な実績】 ・(仮称)「市民の声」システムについて、先進都市への視察を行うなど情報収集を行い、各機能の比較検討や既存サービスの活用検討を実施した。(H23) ・平成25年度の「市民の声」システム導入に向けて、具体的仕様の検討及び関係課との調整を行った。(H24) ・施策への反映方法として、「市政アドバイザー」任用に向けた調整や、広報委員会の活用などの具体的方策について検討を行った。(H24) ・市民の声システムを構築した。(H25) ・市民の声システムに蓄積した情報を分析し、業務改善や施策に反映する仕組みを進めるための「市政アドバイザー」を任用した。(H25) ・市民の声システムの運用を開始した。(H26) ・業務改善及び施策への反映事例を市ホームページに掲載した。(H26)</p>	市民意見の受付・回答機能の検討 既存サービスの活用検討		「市民の声」システムの検討および施策への反映方法の検討	「市民の声」システムの導入および施策への反映の検討・推進	運用及び評価・検証
9. 行政情報の提供・配信の充実	広聴広報課、情報政策課	<p>【事業内容】 市ホームページにおいて、トップページ等のメニューページの再構築を行い、必要な情報を簡易に提供できるようにコンテンツの充実を図るほか、携帯電話ホームページ、メールマガジン、動画配信等、様々な媒体を活用し、行政情報及び地域情報等の情報配信を拡充する。</p> <p>【主な実績】 ・シティセールスTwitterを試行実施した。(H23) ・特設サイト(相模原チャンネル)を創設し、動画配信を拡充した。(H23) ・市ホームページの機器を更新した。(H24) ・特設サイト(「さがみはらフェスタ」)を創設した。(H24) ・市民等を対象としたホームページリニューアルに関するアンケートを実施した。(H24) ・特設サイト(銀河連邦、市民カメラマン、自殺対策サイト)を創設した。(H25) ・市ホームページをリニューアルし、公開した。(H25~H26) ・ごみ分別アプリを開発し公開した。(H25) ・市ホームページのスマートフォン版を構築し、公開した。(H26) ・市ホームページ内にオープンデータライブラリを開設し、オープンデータ(14種類27データ)を公開した。(H26) ・さがみオープンデータ推進研究会を設立し、さがみオープンデータデイ2015を開催した。(H26)</p>	既存ホームページ内容・機能の充実 機能・コンテンツ拡充	ホームページ更新検討	ホームページ機器更新 市民アンケート実施	ホームページリニューアル検討	ホームページリニューアル オープンデータの推進
10. アクセシビリティ向上の推進	広聴広報課、障害政策課	<p>【事業内容】 ・市ホームページは、従来から「JIS X 8341-3」規格に基づき改善を行っているが、新たな規格に対応するためにアクセシビリティの検証作業を行い、さらに情報が取得しやすく、利用しやすいホームページへの改善を図る。 ・高齢者や障害者のアクセシビリティの向上を図るため、通知文やパンフレットなどの紙媒体について、音声コードの導入を推進する。</p> <p>【主な実績】 ・視覚障害者団体から意見収集を行い、市ホームページを一部改善した(H22~H23) ・市ホームページの機器を更新した。(H24) ・JIS試験を実施し、市ホームページの改善箇所を抽出した。(H25) ・市ホームページをリニューアルし、公開した。(H25~H26) ・音声コードの利用に関する市民向けアンケート調査を実施した。(H23) ・市民向け通知の一部(「同行援護」創設のお知らせ)に音声コードを導入した。(H23~H24) ・「相模原市第3期障害福祉計画」に音声コードを導入した。(H23) ・「福祉のしおり」に音声コードを導入した。(H24) ・「相模原市障害者計画策定基礎調査報告書」に音声コードを導入した。(H25) ・JIS試験を実施し、試験結果に基づき市ホームページを改善した。(H26) ・JIS試験結果及びウェブアクセシビリティ方針を市ホームページに掲載した。(H26)</p>	ホームページ改善 音声コード利用における方針検討	ホームページ更新検討 一部運用	ホームページ機器更新 運用 評価・検証	新たな「JIS」基準への対応検討	ホームページリニューアル
11. 子ども・子育て関連情報サイトの開設	広聴広報課 子ども関係各課	<p>【事業内容】 市の歴史、魅力、取組など、自分たちが住んでいるまちについて調べることができ、学ぶことができる「子ども向け専用サイト」を開設するほか、併せて保護者に対して子育て情報の充実を図る。</p> <p>【主な実績】 ・市ホームページ内において、リサイクルとごみキッズページのリニューアルを実施した。(H22) ・市ホームページ内に、森林情報館キッズコーナーを開設した。(H23) ・子ども・子育て関連情報サイトの開設について、サイトの構築方法を検討した。(H24) ・市ホームページ内の子育て関連ページについて、見出しを追加し、項目ごとに内容を整理して見やすいページに修正した。(H25) ・子ども向け専用サイトを構築した。(H26) 子ども向け専用サイト「さがみはらキッズ」を平成27年4月に開設した。</p>	提供方法の検討 一部コンテンツの導入	一部運用	子ども・子育て関連情報サイトの検討		子ども・子育て関連情報サイトの開設

施策2-1 地域を活性化するコミュニケーション充実の支援

事業名	実施主体	概要	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
12. インターネット活用力の向上と地域情報サポーター養成の推進	情報政策課、市民協働推進課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民が地域情報の取得や活用を十分に行うことが出来るよう、インターネット講習会を拡充し、市民のインターネットなどの活用力向上を図る。 地域ポータルサイトの運営人材としても活動できる地域情報サポーターの養成講習会を拡充し、地域情報発信力の充実を図る。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域情報サポーターの養成講座（ホームページ制作講座・サイト活用講座）を開催した。 H22：開催回数1回 H23：開催回数9回 H24：開催回数11回 H25：開催回数8回 H26：開催回数6回（左記のほか1回は台風のため中止） 「インターネット安全教室」を開催した。 H24：参加人数70名 H25：参加人数52名 H26：参加人数64名 			調査・研究	インターネット講習会の拡充		
13. デジタルサイネージによる情報配信事業	情報政策課、シティセールス・親善交流課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> まちなかでの地域情報配信の充実を図るため、大型ディスプレイを利用したデジタルサイネージ（電子看板）を活用し、行政、地域、観光、災害などの情報を配信する。 既存の民間施設や店舗、公共施設の活用などによる情報配信について検討を進める。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルサイネージ関連システムの情報収集を行った。（H22～H23） デジタルサイネージを活用している民間設備に関する情報収集を行った。（H22～H24） 本庁舎本館ロビーに60インチモニターを設置した（H24） 相模大野のデジタルサイネージ更新の調整を行った。（H25） 相模大野のデジタルサイネージの機器更新を行った。（H26） 相模大野のデジタルサイネージを活用し、市のマスコットキャラクターに関する情報を発信した。（H26） 		調査・研究		民間設備の活用検討	民間設備の活用	
14. さがみはら地域ポータルサイトの構築事業	市民協働推進課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民協働推進課と市内のNPO法人等が協働で取り組んでいる「ICTを活用した地域コミュニケーション活性化事業」を、「さがみはら地域ポータルサイト」と位置づけ、行政情報等を効果的に発信する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成22年度にポータルサイト構築し、順次サイトの機能・コンテンツ拡充を実施するとともに、サイトの周知を行った。（H22～H24） 平成25年度に愛称「さがボ」を公募により選定した。 <p>機能及びコンテンツ拡充</p> <p>（サイトへの掲載団体数）H23：38団体 H24：59団体（新規21団体） H25：70団体（新規11団体） H26：77団体（新規7団体）</p> <p>（拡充機能） H23：youtubeの活用による動画配信機能の追加 twitterの開設 H24：facebookページの開設 H25：市民団体ホームページのカテゴリ別表示機能及びサイト内検索機能の追加 H26：ブログ機能の更新に着手した。</p> <p>（拡充コンテンツ） H24：中学校給食ブログ、博物館職員ブログの開設 H26：中央区ブログの開設</p> <p>サイト周知</p> <p>H23：二つ折り名刺サイズリーフレット作成（作成部数10000部） H25：A4三つ折りパンフレット作成（作成部数3000部） その他 H24：バナー広告の掲載（3法人） H25：バナー広告の掲載（3法人） H26：バナー広告の掲載（1法人）</p>			サイトの構築・稼働		機能及びコンテンツの拡充とサイトの周知	

施策2-2 安全・安心に暮らせるまちづくりの支援

事業名	実施主体	概要	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
15.市のホームページにおける安全安心情報の整備事業	危機管理課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市のホームページに散在して掲載されている防災・危機管理に関わる情報について、市民にとって分かりやすく、必要とする情報に辿り着けるように、既存の情報を整理統合する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の情報を整理統合する仕様の検討と改修作業を実施した。(H23~H24) 	骨子の検討		市HPの整備・稼働		
16.見守り支援情報の共有化事業	見守り支援担当各課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもや高齢者、障害者などに対する見守り活動を支援するため、情報通信技術の活用を図る。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見守り活動を支援するシステムの情報を収集するとともに、具体的事業案について検討を行った。(H22~H23) 陽光園通園バス位置情報確認システム導入した。(H24) 		具体的事業案の検討		情報共有手段の拡充	
17.緊急情報配信拡充事業	緊急対策課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急情報を迅速かつ確実に市民へ知らせるために、新たなシステムを導入するとともに、その配信媒体を拡充する。 大型ディスプレイによる災害情報の配信など複数の手段による防災情報の受発信の仕組みについて検討を進める。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> Jアラートを更新した。(H22) エリアメール・緊急速報メール、IFAXなどの緊急情報配信手段を拡充した。(H23) 震度情報システムを更新した(H24) twitterを開始した(H25) 一斉情報配信システムを構築した。(H26) 	Jアラート更新	エリアメール・緊急速報メールの導入 IFAXの導入	ツイッターの活用検討 デジタルサイネージの活用検討	一斉配信システム仕様検討	一斉配信システムの構築
18.災害情報共有システムの構築事業	緊急対策課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害発生時の応急対策や、復旧、復興業務を総合的に行うために、災害活動の支援や被災者情報の管理、安否情報の確認などができる災害情報共有システムを構築する。 災害時における災害対策本部と避難所等防災関係機関の情報共有環境を整備する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害情報共有システムの構築に向けて、仕様の検討を実施した。(H23~24) 災害情報共有システムを構築した。(H25) 	国の動向調査・研究		仕様検討	システム構築・導入	
19.災害時要援護者情報共有システムの構築事業	地域福祉課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援を受ける本人の同意を得たうえで、災害時要援護者情報を地域の団体に提供できる情報共有の仕組みについて充実を図る。 災害時要援護者情報を一元化し、庁内の関係各課・機関で情報共有できる「災害時要援護者情報共有システム」を構築する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内3自治会の協力を得て災害時要援護者避難支援モデル事業を行い、モデル事業の課題及び結果等を踏まえ、情報共有の仕組み等を含めたガイドライン案を作成した。(H22~24) 災害時要援護者情報共有システムの構築に向けて、仕様の検討を実施した。(H23) 企画提案方式により災害時要援護者支援システムを導入し、システムを構築した。(H24) 	モデル事業の実施と検証	仕様の検討	システム構築・導入		
20.医療機関情報提供拡充の推進	地域医療課、医事業事課	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民や行政が救急時に受診可能な医療機関を患者の状況(症状、居場所、発症時間帯など)に応じて迅速に探すことができる情報提供の仕組みなど医療情報提供の充実を推進する。 <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「相模原市内の医療機関名簿」を救急・急病のページから検索できるよう変更した。(H23) 年末年始の市ホームページトップボックス欄に特設ページ(年末・年始に急病になったとき)を新設した。(H24) 	具体的事業の検討	骨子の検討	関連ホームページの改修		

施策3 - 1 業務と情報システムの見直しによる行政の効率化の実現

事業名	実施主体	概要	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
21.「業務・システム全体最適化」事業	情報政策課	<p>【事業内容】 行政の業務効率化を推進するために、主にホストコンピュータにより運用している基幹システムや各業務単位で運用している個別の業務システムを全体的な視点で最適化する見直しを継続的に進める。</p> <p>【主な実績】 ・情報システムの最適化に向けた基本方針を策定した。(H23) 基本方針1 基幹システムの最適化 基本方針2 個別システムの集約 基本方針3 ITガバナンス(組織的な統括管理)を実現できる組織体制と人材育成の強化 ・基幹システム最適化基本計画を策定した。(H24) ・ICT人材育成方針を策定した。(H24) ・基幹システム最適化実施計画を策定した。(H25) ・基幹システム最適化実施計画に基づき、対象となるシステムの調達仕様を作成した。(H26) ・基幹システム最適化実施計画に基づき、共通基盤システムを調達し、構築に着手した。(H26)</p>	調査・検討	基本方針策定	<p>基本方針1 最適化基本計画策定</p> <p>基本方針2 情報システム評価による機器更新時の集約</p> <p>基本方針3 人材育成方針策定</p>	<p>基本方針1 最適化実施計画・一部着手</p> <p>基本方針3 最適化に向けたITガバナンスの強化</p>	

施策3 - 2 情報システムを的確に活用できるマネジメント体制の強化

事業名	実施主体	概要	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
22. コールセンター「市民の声」活用事業（CRMの推進）	広聴広報課	<p>【事業内容】 コールセンターに寄せられる市民からの問い合わせ（年間約10万件）を業務改善に反映するために、問い合わせ内容（対応履歴）を分析・検証できる履歴分析ツールを導入する。</p> <p>【主な実績】 ・履歴分析ツールとしてテキストマイニングシステムを調達した。（H23） ・庁内運用体制と業務改善の市民周知方法を検討した。（H24）</p>	ツールの検討・調達仕様検討	調達	庁内運用体制の検討、実施・市民周知		
23. 職員ナレッジマネジメント事業	職員研修所、情報政策課	<p>【事業内容】 職員の能力向上や組織全体の業務生産性の向上を図るため、組織や職員が保有している知識、経験、ノウハウなどの情報をデータベース化し、情報の見える化を促進するとともに、蓄積された情報を容易に取り出し活用できる仕組みを段階的に導入する。</p> <p>【主な実績】 ・平成24年度内に更新を予定しているグループウェアシステムのナレッジ（知識集積・共有）機能の活用を検討した（H23） ・新たなグループウェアシステムに更新した（H24） ・知恵袋機能の利用を開始した。（H25） ・蓄積情報の検索機能の利用を開始した。（H25） ・職員向けにポータルサイト機能の活用研修を行った。（H26） ・ポータルサイト機能を活用した部門別サイトを8サイト構築した。（H26）</p>		調査・検討	グループウェアシステム更新	ナレッジ機能活用	研修の実施・運用開始
24. 情報システム調達支援事業	情報政策課	<p>【事業内容】 最適な情報システムを適正な価格で調達するための基準等を整備するとともに、システム開発や運用時における共通的に必要な書式や手順を定め、情報システム調達手順書として策定する。</p> <p>【主な実績】 ・企画競争により情報システムを調達する場合の手順書を策定した。（H22） ・外部委託基準を含めた情報セキュリティポリシーを改訂した。（H23） ・情報システム導入手順書を策定した（H24）</p>	企画競争事務取扱要領策定	情報セキュリティポリシー改訂	導入手順書の検討・策定・周知		